

マリンネット



秋田海上保安部イメージキャラクター “あき助”

発行：秋田海上保安部
 〒011-0945 秋田市土崎港西1-7-35
 TEL 018-845-1621
 FAX 018-846-0094
 秋田海上保安部ホームページ→



※本紙は海上保安協会秋田県支部のご協力により作成しています

東北電力、海上自衛隊と 初の災害時電力確保合同訓練

9月8日、東北電力株式会社と東北電力ネットワーク株式会社、海上自衛隊舞鶴地方総監部、第二管区海上保安本部、秋田海上保安部は、地震や大雨などで陸路が寸断された被災地の電力を確保するため、海路で電源車などを輸送する共同訓練を船川港のふ頭で実施しました。

この訓練は、災害時の相互協力に関する協定に基づき実施したもので、これら機関が合同で訓練を行ったのは、東北では初めてのことです。

秋田海上保安部は、復旧作業にあたる東北電力ネットワーク株式会社の作業員と電線や工具などの資機材を巡視艇すぎかぜに乗せて出港・入港する訓練を実施しました。このような訓練を継続して行い、いつ、どこで起こるか分からない災害に備えています。



巡視艇すぎかぜに乗り込む作業員



海上自衛隊支援艦に積み込まれる電源車

関係機関と協力し
地域を守る！！

11月1日は「灯台記念日」

幕末から明治にかけ、開国そして海外交易発展のため、西洋技術を用いた灯台の建設が進められました。そして我が国初の洋式灯台である、神奈川県「観音埼灯台」の起工日（明治元年（1868年）11月1日）に因んで11月1日を「灯台記念日」と定めており、今年で154周年を迎えます。

男鹿市の入道埼灯台は、明治31年（1898年）11月8日に初点灯し、今年の11月8日で初点灯から124年になります。高さは、地上から頂上まで28m、地上から灯火中心まで24.4m、平均水面から灯火中心まで57mで、光達距離は20海里（約37km）です。

さて、灯台の色として、白いイメージがあるかもしれませんが、入道埼灯台は白黒の縞模様です。これは、雪の降る地域では、白い灯台が目立たない場合があるので、白と黒や、白と赤の横縞に塗り分けることがあり、入道埼灯台もこれを理由に縞々になっています。

【灯台あれこれ】

- 最初の洋式灯台 全国：観音埼灯台（明治2年1月1日点灯、神奈川県）
- 東北：尻屋埼灯台（明治9年10月20日点灯、青森県）
- 灯塔の高い灯台 全国：出雲日御碕灯台（地上から頂上まで44m、島根県）
- 東北：鮎（とど）ヶ埼灯台（地上から頂上まで34m、岩手県）
- 標高の高い灯台 全国：余部埼灯台（平均水面から灯火まで284m、兵庫県）
- 東北：陸中黒埼灯台（平均水面から灯火まで143m、岩手県）



あれは鳥？飛行機？ いや、ドローンだ！

ここ数年、「ドローン」について、しばしば見聞きするようになりました。ラジコンのようなもの？という印象かもしれませんが、カメラを搭載していて鳥のような目線で上空から映像が撮れる優れたツールであり、秋田海上保安部としても、広報上の有益性や、使用時の迅速性などの利点に着目し、ドローンの飛行訓練を行っています。



例えば、船を上から見たり、灯台の灯ろう付近を真横から見たりする視点のインパクトを考えると、広報的に「いい絵」が期待できるほか、灯台などの目が届きにくい高所等の調査・点検に応用することも期待できます。また、海上における行方不明者の捜索救助に際しては、巡視船艇・航空機による捜索救助に合わせて、またはその到着に先行してドローンを現場に投入することにより、効果的・効率的な捜索救助に資することも期待できます。



秋田海上保安部では、ドローンを海上保安業務に有効活用できるよう、引き続き職員への訓練・研修を行っています。

職場体験学習・職場見学

1団体の職場体験学習、2団体の職場見学を実施し、職場体験学習のロープワーク教室では、本結び（リーフノット）を使ったミニゲーム、職場見学では、巡視船しんざんの船内見学を行いました。

秋田海上保安部では、職場体験学習や職場見学を受入れております。詳しくは秋田海上保安部へお問い合わせください。

大仙市立大曲中学校



鹿角市十和田市民センター



秋田市雄和市民サービスセンター



海上保安庁 職員募集！

採用試験情報は海上保安庁ホームページ（二次元コード）をご確認ください。



令和4年海の事故発生件数

	秋田県	東北6県
9月発生	1件	20件
1～9月発生	11件	135件